



# 感謝祭

実施期間：令和6年10月12日(土)～13日(日)

## 目的・趣旨

- 子供たちの健やかな成長にとって体験の大切さを伝え、自然体験、社会体験、生活体験の機会を提供する機会とする。
- 地域の方々や各種団体への感謝の気持ちを示す場として、国立妙高青少年自然の家の活動プログラム体験や地域の伝統文化等に触れる機会を提供する。
- 地域のボランティア及び各種青少年団体と連携し、各団体が主体的に活動や発表できる場を提供する。

## 事業概要

【参加者数】 10月12日(土)前泊 33家族・グループ127名 10月13日(日)日帰り501名

【実施内容】

前夜祭「かんたんプラネタリウム作り」  
感謝祭「HADO体験」「三条凧(いか)あげ体験」「牛乳パッククラフト」「自然物クラフト」  
「遊びリンピック」「縄文体験」「源流探険」「森探険」「缶バッジづくり」「コケリウム作り」  
「モザイクタイル」「パトカー乗車体験」「クイックオリエンテーリング」「缶バッジづくり」等

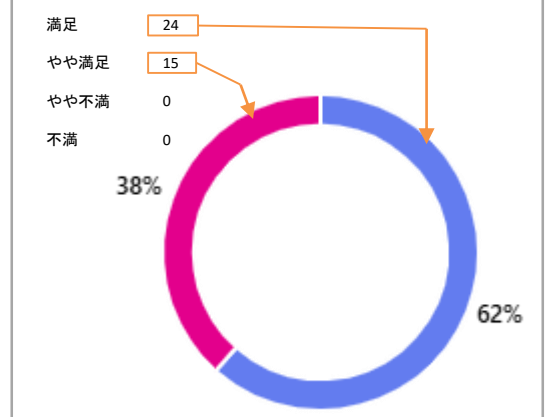
## 事業のポイント

- できるだけたくさんの家族に多様な体験活動を提供するために、他団体と連携して多くのブース出展を企画した。
- 目玉企画として超体感型AR「HADO」と三条凧協会による「三条凧あげ体験」を行った。リアルとデジタル、伝統と革新を融合し、多様な体験活動に触れる機会を参加者に提供した。

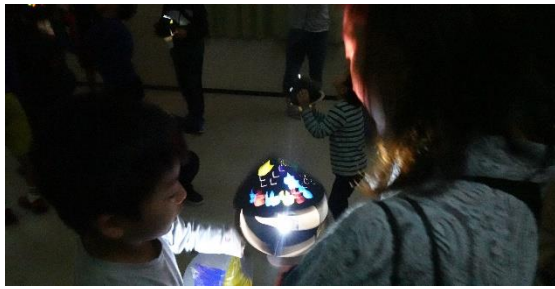
## 成果

- 参加者の事業全体を通じた満足度は、「満足」「やや満足」を合わせて100%となった。
- 前泊者を含めて600名を超える方々から参加していただくことができた。
- 「リアルとデジタルの融合」をキャッチフレーズとして目玉企画を2つ用意したことで、新しい体験活動の在り方を参加者に示すことができた。
- 様々な外部団体に出展を依頼したことで、利用者が多種多様な体験活動に親しむ機会を設けることができた。
- 昼食バイキングの他、キッチンカーや近隣の飲食店による屋台も集めたことで、参加者が一日通して楽しめる環境を用意することができた。

### 参加者満足度



## 事業の様子



かんたんプラネタリウムづくり



超体感型AR 「HADO」



お昼のセレモニー（紙飛行機とばし）



三条凧あげ体験



クイックオリエンテーリング



牛乳パッククラフト（輪ゴム鉄砲）

## 参加者の声

- とても楽しく参加させていただきました！どのコーナーも子供が夢中になって参加していました！体験の価格が、パンフレットに予め書いてあるといいなと思いました。また参加したいです。次回も楽しみにしています。
- HADOを取り入れたことで、ICTと自然体験のそれぞれの良さを表していたので面白い着眼点でした。
- 毎年楽しみにしています。項目にはありませんでしたが、午後の部直前にあった紙飛行機飛ばし、とてもよかったです。また来年も楽しみにしています。
- 体験の定員人数を増やして欲しい。対象年齢の幅を広げて頂けると、これからも参加できそうです。

## 課題

- ブースがたくさんあることで多様な体験活動を提供できたが、一方で活動エリアが広いので地図があっても迷ったり、時間が足りなくなったりする利用者もいた。
- ホームページやSNS等を通じて、ブースや屋台の種類や内容、活動場所について事前に詳しく周知するとともに、当日の表示・案内の方法を改善する。

詳しい様子はこちらより！



<https://youtu.be/nT5dcn0OCC8?feature=shared>

自然の家 公式動画(YouTube)  
妙高ミミチャンネル

